



MOBI BOT リリースノート

バージョン 2.24.0

MOBILUS

リリース内容

Release contents

1

[新機能] 新デザインに「レガシーモード」が追加

2

[改善] 外部API利用時のテンプレート作成におけるルール指定方法追加

3

[改善] メールテンプレートの画面におけるタグ検索項目の不具合修正

4

その他不具合修正

5

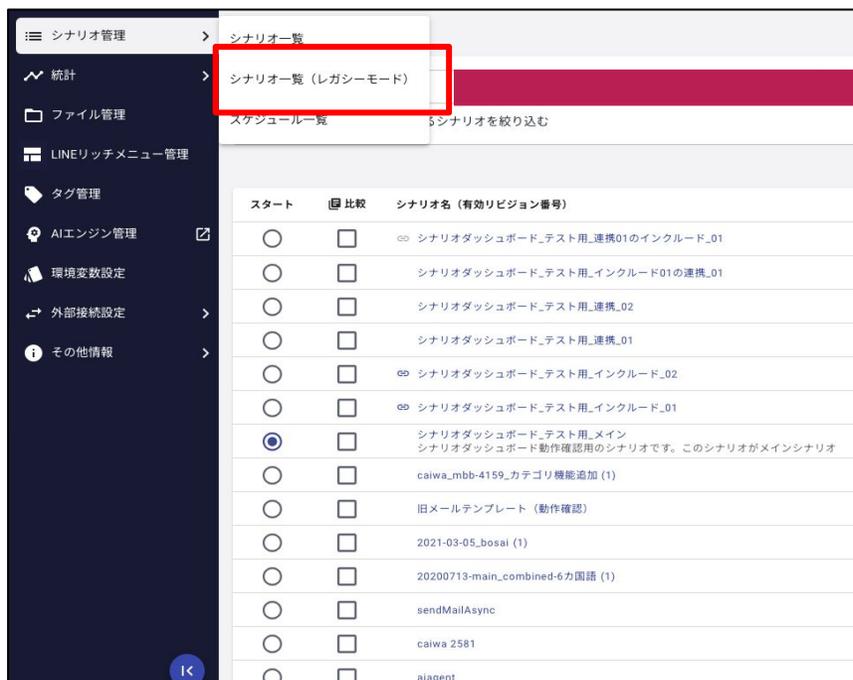
その他告知

新デザインから高度な編集を行える「レガシーモード」が選択できるようになりました。

新デザインのコード編集画面では保存時にコードがオートフォーマットされるため、コメントを入れたり段落の調整など旧デザインの高度な編集機能でできていた編集ができませんでした。レガシーモードを選択することで、新デザインでも旧デザインの高度な編集機能が使えるようになりました。

詳しくは、スライド最終ページにて記載しております「その他告知」をご覧ください。

レガシーモードは新デザイン時のみ表示され、旧デザインモードでは表示されません。新デザインの変更点や機能については、次以降のスライドで詳細をご案内します。



シナリオ一覧

シナリオ一覧 (レガシーモード)

スケジュール一覧

「シナリオ管理」をホバーすることで「シナリオ一覧(レガシーモード)」が選択可能になりました。

「レガシーモード」を選択時、シナリオ管理画面における表示内容は以下のとおりです。

①シナリオ一覧表記の隣に「レガシーモード」の文言が表示されます。

?マークにマウスカーソルをあてるとレガシーモードについての説明が表示されます。

②レガシーモードでは通常の画面と比較して背景色が濃くなります。

③シナリオの新規作成機能はレガシーモードにはありません。

レガシーモードは新デザインの中で、旧デザインの高度な編集機能をシナリオ編集時に使うことのできる機能となっています。

①

レガシーモード ?

レガシーモードは旧デザインでの高度な編集と同じ機能になります。保存時に自動フォーマットされません。

②

③

レガシーモードは旧デザインでの高度な編集と同じ機能になります。保存時に自動フォーマットされません。

「レガシーモード」を選択時、シナリオ編集画面における表示(選択)は以下のとおりです。

新デザイン

シナリオ編集 (リリースノート用) リビジョン:1 有効 [コピー] ...

基本設定 アクション設定

基本設定
作成するチャットボットの基本設定をおこないます。

ボット名 必須
リリースノート用

説明

タグ
タグで検索して選択

インクルードシナリオ
インクルードシナリオを検索して選択

このシナリオに他のシナリオを結合することができます。ただし、シナリオで他のシナリオのアクションを呼び出す

連携シナリオ ②
連携シナリオを検索して選択

BOTバージョン
3

デバッグモード
 ON OFF

レガシーモードでは、基本設定タブにバージョン、デバッグモードの設定はありません。変更する場合、アクション設定タブから直接書き換える必要があります。

レガシーモード

シナリオ編集レガシーモード (リリースノート用) リビジョン:1 有効 [コピー] ...

基本設定 アクション設定

基本設定
作成するチャットボットの基本設定をおこないます。

ボット名 必須
リリースノート用

説明

タグ
タグで検索して選択

インクルードシナリオ
インクルードシナリオを検索して選択

このシナリオに他のシナリオを結合することができます。ただし、シナリオで他のシナリオのアクションを呼び出す方法をお勧めします。

連携シナリオ ②
連携シナリオを検索して選択

「レガシーモード」を選択時、シナリオ編集画面における表示(選択)は以下のとおりです。

新デザイン

シナリオ編集 (リリースノート用) リビジョン: 1 有効 [コピー] ...

基本設定 アクション設定

シナリオで動作するアクションとルールを設定します。

かんたん編集 コード編集

```
1 {
2   "mobibot": 3,
3   "debug_mode": false,
4   "scenario": {
5     "start_keywords": [
6       {
7         "next_actions": [
8           "次のアクション"
9         ]
10      }
11    ],
12    "actions": {
13      "次のアクション": {
14        "type": "text",
15        "text": "Hello, Bot!"
16      }
17    }
18  }
19 }
```

レガシーモード

シナリオ編集レガシーモード (リリースノート用) リビジョン: 1 有効 [コピー] ...

基本設定 アクション設定

シナリオで動作するアクションとルールを設定します。レガシーモードでは保存時に自動フォーマットがされません。

かんたん編集 コード編集

```
1 {
2   "mobibot": 3,
3   "debug_mode": false,
4   "scenario": {
5     "start_keywords": [
6       {
7         "next_actions": [
8           "次のアクション"
9         ]
10      }
11    ],
12    "actions": {
13      "次のアクション": {
14        "type": "text",
15        "text": "Hello, Bot!"
16      }
17    }
18  }
19 }
```

「かんたん編集」「コード編集」の切り替えはありません。高度な編集 (JSON 形式) 機能のみ使用可能です。

※また以下全ての状態でシナリオ JSONのオートフォーマットはされません。

- ・「シナリオエクスポート」「シナリオインポート」時
- ・「シナリオコピー」時
- ・「新リビジョン作成」「有効リビジョンの切り替え」「編集するリビジョンの切り替え」時

リリース内容

Release contents

1

[新機能] 新デザインに「レガシーモード」が追加

2

[改善] 外部API利用時のテンプレート作成におけるルール指定方法追加

3

[改善] メールテンプレートの画面におけるタグ検索項目の不具合修正

4

その他不具合修正

5

その他告知

定義済み関数(Shared)において、HTTP,非同期リクエストV2のテンプレート使用時に各ボタンに同一のテキストを設定する場合、postback_equalルールを使用できるようになりました。

同一のテキストが設定されるような場合において、ポストバックデータで判別できるようになります。ルールの「以下のデータと一致したら」と同じ動作となります。

新デザイン

The image shows a two-step process for configuring an action template. On the left, the 'New Action Registration' screen has a red box around the 'Definition Function (Shared)' section, with steps 1-3: 1. Select 'Definition Function (Shared)', 2. Select Class 'HTTP', 3. Select Function 'Asynchronous Request V2'. A red arrow points to the right, where the 'Template' configuration screen is shown. A red box highlights the 'Template' tab, with step 4: 'Select Template'. Another red box highlights the 'postback_equal' checkbox, with step 5: 'Check checkbox to generate rule with postback_equal'. A callout box explains that this rule is effective when the same text is set for all buttons, allowing for differentiation by postback data. A second callout box explains that hovering over the help icon shows a tooltip with additional information.

① 定義済み関数(Shared)

② 定義済み関数(Shared)

③ 非同期リクエストV2

アクションの新規登録時
送信するメッセージを作成する

1. 「定期済み関数(Shared)」を選択
2. Class「HTTP」を選択
3. Function「非同期リクエストV2」を選択

④ 「テンプレート」を選択

⑤ postback_equalでルールを生成する

4. 「テンプレート」を選択
5. postback_equalでルールを生成するの
チェックボックスをチェック

各ボタンの送信テキストが同一となるような
場合において、データに設定された値でユー
ザーの選択を判別できるようになります。

ヘルプをホバーすると、補足説明がツールチッ
プで表示されます。

各ボタンに同一のテキストを設定する場合に有効化して下さ
い。
テンプレートは仕様上、equalルールでアクションのルールを
生成し、送信テキストによってユーザーが選択したボタンを判
別してポストバックデータを取得します。
各ボタンに設定するテキストが同一になる場合、equalルール
ではユーザーが選択したボタンを判別できないため、この設定
を有効化することによってpostback_equalでルールを生成し
て判別します。

リリース内容

Release contents

1

[新機能] 新デザインに「レガシーモード」が追加

2

[改善] 外部API利用時のテンプレート作成におけるルール指定方法追加

3

[改善] メールテンプレートの画面におけるタグ検索項目の不具合修正

4

その他不具合修正

5

その他告知

レポート検索画面のタグで検索する項目の不具合を修正しました。

修正前

① レポート検索画面のタグ検索項目に、使用しているタグを設定。



② タグ管理画面で検索項目に設定しているタグのチェックを外して保存。



③ レポート検索画面のタグ検索項目に設定していたタグの枠が残り続ける。



修正後

③ レポート検索画面のタグ検索項目に設定していたタグの枠が残らないようにしました。



メールテンプレートは、メール送信機能をご契約いただいた場合にご利用いただけます。
詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。

リリース内容

Release contents

1

[新機能] 新デザインに「レガシーモード」が追加

2

[改善] 外部API利用時のテンプレート作成におけるルール指定方法追加

3

[改善] メールテンプレートの画面におけるタグ検索項目の不具合修正

4

その他不具合修正

5

その他告知

- ・アクションログでフローグラフの呼び出し数が表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ・その他軽微な不具合の修正や、UIを改善しました。

リリース内容

Release contents

- 1 [新機能] 新デザインに「レガシーモード」が追加
- 2 [改善] 外部API利用時のテンプレート作成におけるルール指定方法追加
- 3 [改善] メールテンプレートの画面におけるタグ検索項目の不具合修正
- 4 その他不具合修正
- 5 **その他告知**

2024年5月リリース予定のモビボットv2.26において、新デザインがモビボットの正式なUIとしてリリースされます。

新デザインが正式なUIとなることで、旧デザインは新デザイン正式版との並行期間を経て将来的に廃止予定です。

旧デザインの「高度な編集」は、今回のリリース(モビボットv2.24)で実装したレガシーモードとして引き続きご利用可能です。

お問い合わせ・ご相談

ソリューションに関するご相談・お見積りは、
メールにてお問い合わせください。



<https://mobilus.co.jp/contact>



contact@mobilus.co.jp

